



# 花まる学習会

# 声学年plusコースのご案内



# CONCEPT

花まる学習会の新しいコース「高学年+ (plus)」。

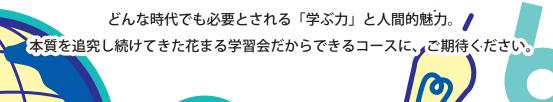
これまでの低学年時代が、「センス・イメージ力」や「学ぶ喜び」を育む時期だったとすると、4年生以降は、まず、頭の筋肉ともいうべき大人の思考力、高度な論理的思考力を育む時期です。次に、「どう学べばいいのか」を学び、解きっぱなし・やりっぱなしにせず、できなかった課題を次にはできるようにするための学習法を知り、身につけていくことができるようになるタイミングなのです。

この「高学年+(plus)コース」では、動画授業を起点とした学習スタイルをとっています。一人ひとりが自分のペースで学習を進めることが可能になりました。また、システム上で自身の学習状況を常に見ることができます。「先行学習しよう」「ここが弱いから復習しよう」といったように、学びを深める環境が用意されます。

教室では、学習の定着を確認するだけではなく、他者とともにいるからこそできる授業を展開。様々な課題にチャレンジし、知的躍動に溢れる時間を過ごします。安心できる「居場所」で、楽しみながら多彩な学びを得ていくことでしょう。

また「外の師匠」ともいうべき、家の外にいる大人の存在も欠かせません。い わゆる思春期に突入する子どもたちは大人へ成長していく過渡期にあります。それまでは何の抵抗もなく聞けていた「宿題終わったの?」という一言が途端に嫌 なものになってしまうものです。そこで、お家の方の代わりに声をかける役割が、 私たち講師です。信頼関係を築き、寄り添い、時には叱咤激励して子どもたちの 成長を見守ってまいります。







# 花まる学習会 高学年記。の特長

## 映像授業と動画学習システムによる学力育成

算数分野と読解力を鍛えるためのオリジナル動画授業を好きなだけ受けられます。自宅で動画を視聴して演習を行い、教室での授業では確認ペーパーを受けて習熟度を把握します。分からなければその場で質問。履歴や点数がすべてシステム上で把握できるため、子ども自身で自分の状況をキャッチすることができます。また、月1回の「検定回」において、しっかりと記憶にとどまっているか、再現できるかということを確認します。 講師のサポートを受けつつ、「自ら学ぶ」「学び続ける」ことを当たり前にしていきます。



### 教室でのスペシャルコンテンツを通じての総合的な人間力形成

社会に出てから本当に必要な力。それは単なるペーパーテストだけでは測れません。目の前の相手の話をしっかりと聴くことができる力は「この人になら話したい」という安心感と信頼を与えます。人前で堂々とものおじせずに話せる力は、自分の伝えたいことを相手に届けるためには欠かせません。未知のものを面白がれる好奇心は、人生の常なる変化それ自体を楽しむエネルギーになるものでしょう。教室では、こういったテストでは測れない能力も重



要だと考え、様々な課題にチームで取り組みます。知識を得るだけでなく、花まる学習会の理念である「メシが食える・モテる大人」に必要な「人としての魅力」を育てる時間です。

## 1on1(1対1でのコミュニケーション)を通じての研鑽

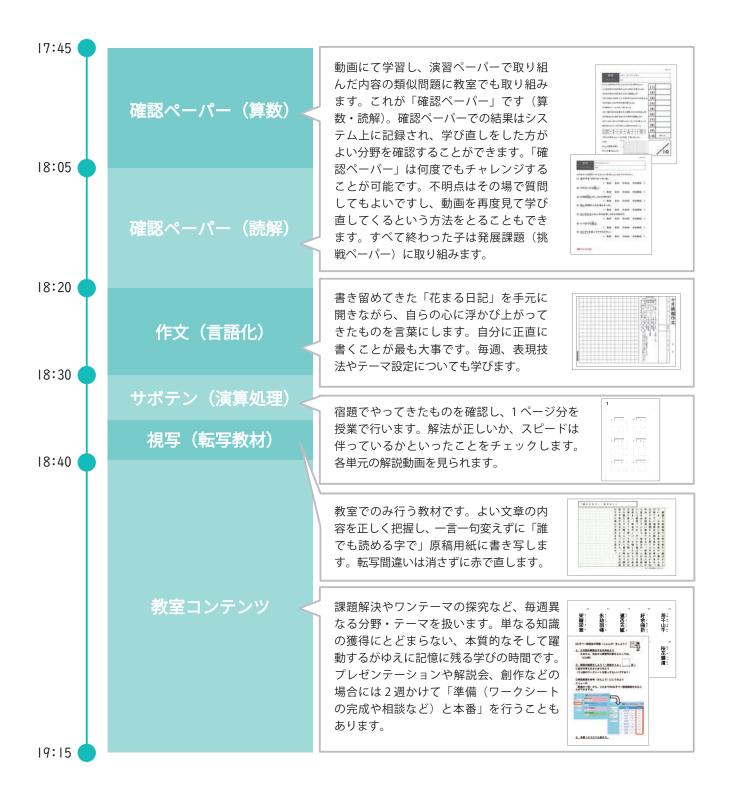
思春期に入ってくるこの時期は、しっかりと話を聴いてもらうことがとりわけ大事になります。「外の師匠」である講師との定期的な対話を通じて、「ただやる」のではなく「どうやる」のが望ましいのかを考え、自らの学習方法を見つめ直します。また、年3回の「花まる漢字テスト」に向けて練習を振り返りながら、どういう学習の仕方が自分に適しているかを知り、新しい分野の習得にも生かしていくことができます。



# 授業内容

週1回・90分

#### 年間 42 回



- 月に1回、定着度をより広い範囲で確認する「検定回」があります。
- 年に1回「花まる作文コンテスト」があります。
- 年に3回「花まる漢字テスト」があります。

# 教材のご案内

#### サボテン - 習慣・計算力 -

#### 1日1ページ

月1冊(年間12冊)・1日1ページの宿題です。 計算分野を網羅します。他との比較ではな く、前の自分より伸びることを目的に、1日 1ページの宿題を原則3分で進めます。



### 花まる日記・作文 - 自分の言葉を持つ -

#### 日々のありのままを書きつづる

自分の感じたこと、体験したことを、伝わるように表現できる ことが花まるでの作文の目的です。宿題となる「花まる日記」 では日常生活を記録します。授業での作文へ活かしていきます。

#### **算数** - 理解し、やってみる -

#### 各単元の授業動画視聴・演習・丸つけ

小学校および中学校の学習指導要領に準拠した内容を、動画にて学習します。何度でも見られるので、自分のペースで理解し、進めていくことができる安心感があります。毎週1単元進むことが基本ですが、先取りも可能です。進捗管理もシステム上で行うため、ご家庭でも確認ができます。



### 読解 - 正しく読む・解く -

#### 各単元の授業動画視聴・演習・丸つけ

「正しく読む」力をつけることは「読み手に伝わるように書く」ことにつながります。この 読解の力を培うための動画授業を視聴し、演習問題に取り組みます。算数同様に、何度でも見返せ、理解を深めることができます。教室コンテンツでの取り組みともリンクされ、実践につなげることができます。



### **S なぞぺー** - 論理的思考力 -

#### |週間で|問を解く・解説動画視聴と解法の習得

低学年「なぞペー」の流れをくんで、高学年ならではの高レベルな思考力問題に触れます。試行錯誤を繰り返し、考えを残すことを重視します。その中で「考え抜く詰める力(意志の力)・問題のポイントを見抜く力」を養います。教室コンテンツにおいては、解説発表の機会も設け、説明力も磨きます。



### 視写

低学年「あさがお」の流れを汲んで、引き続き重要な「ヌケモレなく写す」 力を養います。「誰もが読める字で」「間違えた部分は赤で直す」が新しいルールです。この力がつくと、未知の語彙や文体に意識が向きます。

### 教室コンテンツ - 安心できる環境で、幅広い豊かな経験を -

知的好奇心、想像力、リーダーシップ…様々なテーマでの課題にチームで取り組みます。花まる学習会の理念である「メシが食える・モテる大人」 に必要な、テストでは測れない「人としての魅力」を育てるための時間です。

習得

心を躍動させたアウトプットは、記憶の定着をはかるための重要なプロセスです。動画で学んでいることをワクワクするゲーム形式で習得します。



- ・公式を分解する
- ・単位換算
- ・漢字練習虎の巻
- ・品詞かるた etc.

探究

知ることで、自らの価値観を更新 することができます。 互いの違い を認め合い、面白がれる人になっ てほしいと思います。



- ・言語の歴史
- ・非言語コミュニケーション・ABC 読書会
- ・自分の学習法を見つけよう etc.

協調

他者の言葉をよく聴き、そして、 自分の言葉が伝わるかどうかを吟 味する経験を積みます。



- ・プレゼンテーション
- ・Sなぞ解説会
  - ・チームビルディング etc. ※年3回以上発表の場があります

# 1週間の流れ

水曜日を授業とした例





- ※教室コンテンツの準備も宿題に加わることがあります。
- ・毎日取り組むのは「計算教材 サボテン(1 ページあたり 3 分)」と「花まる日記」です。「花まる日記」 は特に量の決まりはありません。1 行でもいいので、日常生活を残していきます。
- ・算数および読解の授業動画は、1つあたり10~20分程度のものです。授業動画には、ポイントをまとめたプリントがありますので動画視聴の際のサポートになります。授業動画視聴が終わったら「演習ペーパー」に取り組みます。授業でも類似問題の「確認ペーパー」を実施し、理解度を記録します。
- ・1日の学習時間は30分~1時間程度です。宿題の進め方は一例であり、1日に複数の映像を視聴し、 演習をすることも可能です。







▲授業メモの一例

# 授業動画システムについて

「授業動画システム」は算数・読解・Sなぞペー・サボテンで使用します(※)。

動画形式ですので、一人ひとりが自らの習熟度に応じて学ぶことができます。どんどん先に進むことも可能ですし、「あれ?この問題はどうやって解くんだっけ?」と分からなくなったら、学び直しにも使うことができます。毎週教室で実施する確認ペーパーで、動画の内容を理解できているかを確認し、不明点はその場で解消します。また、月に1回、定着度をより広い範囲について確認する「検定回」があります。

※教室に端末を持ってくる必要はありません。



▲各分野の授業動画を閲覧できます



▲学習履歴および状況を一覧することができます



本コースに関してのお問い合わせは担当教室長または 以下までお願いいたします。

kp@hanamarugroup.jp

